

「九州・沖縄 COC/COC+合同シンポジウム In おおいた 2017」

平成29年10月28日(土)いよいよ開催！！

※シンポジウム参加者は、「FD/SD研修会参加」としてもカウントされます

九州各県のCOC/COC+事業を展開する大学や企業、自治体の関係者が一堂に集まり、今までの活動や成果の意見交換を行い、今後COC+事業を超えるものを導き出すシンポジウムです。

シンポジウムテーマ：「COC+事業が目指すもの、そして…」



- *主催：大分大学
- *共催：大学等による「おおいた創生」推進協議会
- *期日：平成29年10月28日(土)
- *会場：大分大学 且野原キャンパス
- *プログラム：12時30分～17時45分



利益共有型インターンシップ（企業型）実施報告

大学と企業が一緒に利益を生み出す授業「利益共有型インターンシップ（企業型）」が(株)オーシーの地域創生事業の一環として、子会社の(株)オーシートラベルのご協力のもとで実施されました。学生は、このインターンシップで「日帰り」と「1泊2日」のバスツアーの企画にも挑戦しました。



様々な学内・学外研修を通してマーケティングや県内観光地調査等を行い、1泊2日の旅行商品のプランを作成。(株)オーシートラベルの社長はじめ役員の前でプレゼン！結果はいかに！？

研修を終えて…

学生の常識としての需要側(消費者側)の大分県内の観光地への認識を出発点として、講義を通じて消費者のことを考慮した上での観光商品の供給側の視点を学ぶことができました。この講義で扱われた利益追求だけではない多様な視点からの思考法、また、インターンシップ先の講師の皆様方の業務への日々の姿勢から感じることができた内容が、受講生自身の今後の専門分野、さらに、就職への取組に活かされることを期待しています。



【担当教員】
経済学部 高見博之先生

【担当企業】株式会社オーシー常勤監査役 工藤 哲也 様

今回の利益共有型インターンシップで学生2名を受け入れ致しました。通常のインターンシップと違い、学生及び企業がともに何らかの成果を得る事が出来る様、カリキュラムを組むことに苦労しました。初めての経験で、メンター社員も日常業務以外の様々な準備も必要となり時間的制約もあったと思います。旅行企画の作成は、プロでも正解を導き出せるとは限りません。学生が真摯に考え、提案頂いた企画は社員達にも刺激となりました。提案された企画については、社内の営業会議で採択可能か検討する事としています。



【参加学生】下地 美穂さん

学生でありながら、社会人の中で企画提案が出来た体験は貴重でしたし、一方で企業の苦悩に直に触れられたことは社会人としての学びに繋がりました。自分が成長したと感じます。経験は、自身を何倍にも成長させてくれます。将来に不安を感じている人にこそ、COC+の授業を通し様々な経験をしてほしいと思います。



【参加学生】ゲン フィー ロンさん

社会人との交流がたくさんでき、忙しい中でも生き生きと仕事をこなし、ご自身の仕事に愛着と誇りを持っているのが伝わってきた姿に感動した。大学では学べない知識を身に着けることが出来た。大分の観光資源を活かしたバスツアーを企画し、最終発表も評価されてよかったです。夏休みの長い一か月を費やして学生二人で旅行バスツアーを企画したのは、かなり大変でしたが、きっと自分が成長してきたことが実感できてありがたい体験でした。

学んできました！先進大学の学部専門教育の取り組み

大分大学COC+事業では、これまでは教養教育プログラムの開発とカリキュラム研究を行ってきました。今年度からはさらに、教養教育の充実に加えて、学部教育との連動を進めることとし、先進校に伺って、COC/COC+事業での学部専門科目における地域創生人材の育成に関する取組について、下記の先生方と一緒に宮崎大学と鹿児島大学に伺って多くのことを学びました。

こうした研修を積み上げながら大分大学の教育改革の一部を推進していきたいと思っています。今後も佐賀大学等への視察研修を予定していますので、ご参加できる方は事務局までご連絡ください。（予算を確保しています）

<経済学部> *教授 石井まこと *教授 宮下清 *准教授 仲本大輔 <理工学部> *教授 石川雄一 *准教授 岩本光生
<教育学部> *准教授 川田菜穂子 <高等教育開発センター> *教授 牧野治敏 <COC+推進機構> 2名

《宮崎大学の特色を学ばせていただいたこと》(9月5日(火))

COC事業を推進するためには学部との連携が重要であり、学部組織として教務委員会の下に「地域指向型教育実施委員会」において学部の取組を推進しています。学部専門科目のうち5学部で75科目を「地域に関する学修を行う科目」として選定し、その内21科目をマイスター取得のための科目にしています。

※マイスター制度はCOC事業として教養教育科目と学部専門科目において新たな科目を開発してパッケージ化した取組です。

《鹿児島大学の特色を学ばせていただいたこと》(9月27日(水))

COC事業と共通教育改革を連動させて教育改革をおこなっており、学部横断形で地域人材を育成することとし、全学的な地域人材の育成のために、共通教育科目と学部専門教育科目をセットした履修プログラムである「地域人材育成プラットフォーム」を、「社会貢献機構」「総合教育機構」「学部」の3つの組織が運営しています。そして、その学びを保証するために、4つのセンターが連携して推進するための「総合教育機構」(現状は40名)を設置し、多くの担当教員による推進をおこなっています。

☆ご指導いただきました宮崎大学の國武先生、榊原先生、鹿児島大学の出口先生、松浦課長、ありがとうございました。

平成29年度 FD/SD研修会開催

第1回 研修会

平成29年9月12日(火)第1回FD/SD研修会『体験の言語化』が開催されました。

早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンターの講師による、デモンストレーションと意見交換を行いました。講師の軽快なトークの中で進行されるデモンストレーションでは、協力してくれた学生も終始積極的に臨み、研修会は大いに盛り上がりました。また最後は、学内外の参加者から多くの質問が飛び交うなど、大盛況のまま終了しました。



<アンケートより抜粋>

- * とても面白く勉強になりました。もっと詳しく教えてもらいたかったです。学生に対しての実践を見るという手法もとても良かったです。
- * 初めて聞く内容でとても面白かった。

【協力学生の体験を言語化するデモンストレーション】 【言語化された体験を図式化】 【活発に行われた質疑応答】

第2回 研修会

平成29年9月22日(金)第2回FD/SD研修会『社会で活躍する学生を送り出すために』が高等教育開発センター主催で開催されました。社会人とのグループワークを通して学生がどうコミュニケーション能力やモチベーションを高めていくのかを実践していきました。

第3回 研修会

平成29年10月4日(水)第3回FD/SD研修会『地域・企業との授業の作り方について』が開催されました。今回は主に地域や企業と実際に授業を構築している経済学部社会イノベーション学科の先生方と講師との意見交換・情報収集を目的に実施されました。現在抱えている問題への解決策を探る研修会となりました。



<アンケートより抜粋>

- * 学生の就業意識のマインドセット法などもっと詳しく知ろうと思いました。
- * とても勉強になりました。インターンシップの位置づけについて考えながら聞く事ができました。



【プラス丸】



* COC+推進協議会のホームページをリニューアルしました。

「オールおおいたで創る『地方創生』ポータル」<<http://bundaicoc.org/>>



国立大学法人

大分大学

大学等による「おおいた創生」推進協議会事務局 大分大学COC+推進機構
TEL:097-554-7913・7980 E-mail: cocsuishin@oita-u.ac.jp FAX:097-554-6177

